



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月31日

上場会社名 因幡電機産業株式会社
コード番号 9934 URL <https://www.inaba.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 肇一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 玉垣 雅之
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 06-4391-1781

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	74,299	9.5	4,450	0.6	5,101	△7.9	3,616	△5.9
2023年3月期第1四半期	67,841	8.2	4,424	24.8	5,537	43.7	3,842	42.6

(注)包括利益 2024年3月期第1四半期 5,397百万円 (33.0%) 2023年3月期第1四半期 4,057百万円 (67.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	64.89	64.25
2023年3月期第1四半期	69.23	68.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	240,781	153,237	63.3
2023年3月期	245,646	151,228	61.3

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 152,521百万円 2023年3月期 150,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	50.00	—	70.00	120.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期の期末配当金には、特別配当20円が含まれております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	328,000	3.5	19,900	6.8	20,800	2.6	14,300	△7.3	256.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	56,419,000 株	2023年3月期	56,419,000 株
2024年3月期1Q	542,079 株	2023年3月期	744,179 株
2024年3月期1Q	55,736,529 株	2023年3月期1Q	55,503,738 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、行動制限の緩和に伴う国内消費の回復が期待されるものの、原材料価格の高騰をはじめとする物価上昇や為替の変動、ウクライナ情勢の長期化などによる景気の下振れリスクもあり、依然として不確実性の高い状況が続きました。

当社グループの係わる電設資材業界は、資材価格の高騰などの影響があったものの、建築着工や企業の設備投資は底堅く推移しました。また、自社製品の係わる空調業界は、コロナ禍の行動制限緩和を受けた巣ごもり需要の縮小などにより、ルームエアコンの出荷（国内271万台 前年同期比5.0%減）は低調に推移しました。

このような情勢のなか、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進するとともに、積極的な営業活動を展開しました。

その結果、売上高は742億99百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益は44億50百万円（前年同期比0.6%増）、経常利益は51億1百万円（前年同期比7.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は36億16百万円（前年同期比5.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電設資材事業>

物流コストや原材料価格の高騰を受け、電設資材全般において販売価格の上昇が継続するなか、電線ケーブル類の販売が好調だったことに加え、首都圏再開発や製造業の設備更新、データセンターなどの大型物件向けに防災設備や受配電設備等の納入があった結果、売上高453億70百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

<産業機器事業>

電動化の進む自動車用途や脱炭素化に伴う再生可能エネルギー用途などの需要拡大を背景に半導体関連向けの販売が好調であったほか、製造業を中心とする設備投資が堅調に推移したことにより、制御機器及び電子部品の販売が増加した結果、売上高100億85百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

<自社製品事業>

ルームエアコンの出荷減に伴う空調関連部材の需要停滞を受け、主力製品である被覆銅管や空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」などの販売が伸び悩んだほか、海外における設備投資需要の減退によって連結子会社の(株)パトライトが減収となった結果、売上高188億44百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、現時点において2023年5月15日公表の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,882	58,203
受取手形、売掛金及び契約資産	79,107	59,565
電子記録債権	25,380	33,202
有価証券	10,000	10,000
商品及び製品	18,406	23,025
仕掛品	382	421
原材料及び貯蔵品	3,324	3,528
その他	1,845	1,231
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	196,328	189,175
固定資産		
有形固定資産		
土地	14,098	14,100
その他（純額）	7,527	7,582
有形固定資産合計	21,626	21,682
無形固定資産	1,356	1,354
投資その他の資産		
投資有価証券	16,933	19,283
その他	9,403	9,286
貸倒引当金	△2	△1
投資その他の資産合計	26,335	28,568
固定資産合計	49,317	51,605
資産合計	245,646	240,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	5,921	6,191
買掛金	69,827	61,420
短期借入金	382	391
未払法人税等	2,689	2,056
賞与引当金	5,526	6,910
役員賞与引当金	138	—
その他	4,283	4,722
流動負債合計	88,768	81,693
固定負債		
退職給付に係る負債	51	56
その他	5,598	5,794
固定負債合計	5,649	5,851
負債合計	94,417	87,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,962	13,962
資本剰余金	14,171	14,171
利益剰余金	118,521	118,225
自己株式	△1,982	△1,444
株主資本合計	144,672	144,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,335	6,982
繰延ヘッジ損益	△4	3
為替換算調整勘定	493	619
その他の包括利益累計額合計	5,824	7,605
新株予約権	731	715
純資産合計	151,228	153,237
負債純資産合計	245,646	240,781

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	67,841	74,299
売上原価	55,072	61,200
売上総利益	12,769	13,099
販売費及び一般管理費	8,345	8,648
営業利益	4,424	4,450
営業外収益		
受取利息	12	16
受取配当金	416	375
為替差益	361	205
その他	340	63
営業外収益合計	1,130	661
営業外費用		
支払利息	2	3
その他	14	6
営業外費用合計	17	9
経常利益	5,537	5,101
特別利益		
投資有価証券売却益	—	89
固定資産売却益	2	4
特別利益合計	2	93
特別損失		
固定資産除却損	3	0
固定資産売却損	0	0
特別損失合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	5,536	5,194
法人税、住民税及び事業税	1,945	1,921
法人税等調整額	△251	△343
法人税等合計	1,694	1,578
四半期純利益	3,842	3,616
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,842	3,616

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,842	3,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	1,647
繰延ヘッジ損益	—	8
為替換算調整勘定	186	125
その他の包括利益合計	214	1,780
四半期包括利益	4,057	5,397

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計 上額(注) 2
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	39,099	8,937	19,804	67,841	-	67,841
セグメント間の内部売上高 又は振替高	507	257	1,355	2,120	△2,120	-
計	39,607	9,194	21,159	69,962	△2,120	67,841
セグメント利益	876	403	4,695	5,976	△439	5,536

(注) 1. セグメント利益の調整額△439百万円には、セグメント間取引消去22百万円、報告セグメントに配分していない全社損益△259百万円及びその他の調整額△201百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない売上原価、一般管理費及び営業外損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計 上額(注) 2
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	45,370	10,085	18,844	74,299	-	74,299
セグメント間の内部売上高 又は振替高	497	324	1,246	2,069	△2,069	-
計	45,868	10,409	20,091	76,368	△2,069	74,299
セグメント利益	1,366	600	3,720	5,688	△493	5,194

(注) 1. セグメント利益の調整額△493百万円には、セグメント間取引消去22百万円、報告セグメントに配分していない全社損益△303百万円及びその他の調整額△213百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない売上原価、一般管理費、営業外損益及び特別損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。